



つつじが丘

教育目標 ゆたかなまなび たのしいなかま げんきなからだ
重点目標 とともに高め合う 七谷っ子

加茂市立七谷小学校
学校より
令和4年9月14日
No. 499号

<http://www.ginzadone.jp/~7tnj-k/>
e-mail k-7tnj@educet.plala.or.jp

学校行事に子どもたちを参画!

子どもたちには、予測不能な未来社会を切り拓き、持続可能な社会の創り手として、社会の形成に参画していくために必要な資質・能力が求められています。

そのような力を伸ばすために、2学期は、学校行事に子どもたちが参画する視点を加えました。10月7日(金)のチャレンジウォークと10月29日(土)の文化祭・音楽発表会のプロジェクトチームを立ち上げ、5・6年生を対象に、メンバーを募集しました。プロジェクトチームでは、どんなことをするとともによい行事になるかを考えたり、全校に提案したりします。立候補した児童は以下の8人です。

＜チャレンジウォークプロジェクト＞

5年：〇〇さん、〇〇さん、〇〇さん

＜文化祭・音楽発表会プロジェクト＞

5年：〇〇さん

6年：〇〇さん、〇〇さん、〇〇さん、〇〇さん

チャレンジウォークプロジェクトでは、ウォークラリーの問題を考えています。

音楽発表会プロジェクトは、スローガンをつくろうと呼びかけ、スローガンを募集しました。両プロジェクトとも、この企画以外のことも考えているそうです。プロジェクトチームを中心に、子どもたちのさらなる成長を期待しています。

うれしかったこと

ある子が、「校長先生、(音楽発表会の)スローガン(に応募するの)は、はじめてだけど、ファーストペンギンみたいにやってみただよ。」と言いました。私が、「ファーストペンギンみたいに、思い切ってやってみただね。」と言うと、その子は、「そう。」と満面の笑みを浮かべました。ファーストペンギンは、前号でお知らせした始業式での校長の話(何をするにも怖がって、最初の一步を踏み出さなければ、チャンスはつかめない。成長もない。ファーストペンギンのように、最初の一步を踏み出す勇気や覚悟をもってがんばってほしい。)を受けたものでした。話をしっかり聞き、自分に活かしている姿に、うれしくなりました。

苦手な漢字テストに向けて何回も繰り返し練習した子どもたち。練習の成果を発揮し、テストでは、満足のいく点数だったようです。「漢字ってさ、書けると楽しいね!」「うん!」と言っているのが聞こえました。

この子たちは、「やればできる」「努力すれば成果が表れる」ということを実感したのだと思います。これからも努力を続けることと思います。

子どもたちの可能性は無限です。学校では、子どもたちのやる気を高めるよう指導しています。ご家庭でも、がんばっていることを認め、大いに褒めてください。

チャレンジタイム(持久走)

9月27日(火)は、校内マラソン大会です。この大会に向けて、週3回(月、水、金)、20分休みを使い、5分間走に取り組んでいます。前向きに取り組むところが七谷っ子のよいところです。

七谷中学校のグラウンドで行うので、中学生と一緒にすることがあります。中学生の走る姿も、小学生には、よい刺激になります。中学生が「がんばれ!」と声を掛けてくれます。これも、七谷らしいよいところです。



親善陸上大会 激励会

令和2年から、加茂市と田上町の小学校が合同で陸上大会を行う予定でしたが、感染症対策のため、令和2年、令和3年は実施されませんでした。今年は記念すべき第1回大会となります。

親善陸上大会の激励会では、選手一人一人が今まで頑張ってきたこと、大会で頑張ることを発表しました。発表する姿、入退場の姿から、気合いが伝わってきました。

1～5年生は、5年生がリーダーとなり、選手にエールを送りました。1～5年生の応援は、選手を勇気づけました。



読み聞かせ

今年も、鶴巻様から1・2年生を対象に読み聞かせをしていただいています。子どもたちのために、いろいろなジャンルの本を選び、読み聞かせをしてくださっています。お話が終わると、たくさんの子どもたちが手を挙げ、感想を伝えます。読み聞かせを通じて、本に親しむだけでなく、考える力や伝える力も伸ばすことができます。ご家庭でも、読み聞かせをしたり、本の感想を聞いてみたりしてはいかがでしょうか。国語の教科書の説明文や物語文の感想を聞いてみるのもいいと思います。



「空き缶・古紙回収」ボランティア

今年、3回目の「空き缶・古紙回収」ボランティアを募集しました。15人の子どもたちが参加してくれました。空き缶は、今回もたくさん集まりました。ご協力に感謝申し上げます。今後も、ご協力をお願いいたします。